

きらめく 津山人

女子サッカーチーム指導者

なでしこリーグ・岡山湯郷Belle監督
兼ゼネラルマネージャー

わたり たかし
巨 崇詞 さん (坪井町出身)

津山工業高等学校卒業後、サッカー選手として三菱石油水島サッカー部に所属。その後、単身でアルゼンチンに渡り、南米の強豪サッカーチーム、ボカ・ジュニアーズとプロ契約を果たすなど、海外でもプレー。現役引退後は、東京ヴェルディのジュニアコーチやユース監督、なでしこリーグの日テレ・ベレーザコーチやASエルフェン狭山FCコーチ、広州女足(中国)監督などを務めた後、平成28年12月1日付で岡山湯郷Belleの監督兼ゼネラルマネージャーに就任した。



選手を指導する巨さん



サッカーの指導者になろうと思ったきっかけは？

現役引退後、東京ヴェルディのジュニアコーチ就任への話をいただいたことがきっかけです。現役時代は「自分なんかは指導者なんて…」という気持ちがありましたが、東京ヴェルディでコーチをする中で出会った指導者が、選手たちと一緒にサッカーを楽しみながら教えている姿を見て、こういう指導方法もあるのだと気付かされ、指導者として頑張っていこうと強く思いました。

指導者としての魅力は？

指導した選手が、わたしが思っている以上の成長速度で上手になっていく姿を目の当たりにすると、常識では測れない人間の凄さを感じられることが魅力です。

サッカーには、こうすれば勝てるといった正解が無いので、思い悩むことも多いです。人によって考え方や捉え方が違うので、自分の考えやアドバイスなどを、言葉で伝えることに難しさを感じることもあります。しかし、そのような中で新しい発見があり、勉強することが多いので指導者として充実した日々を送っています。

今後の目標は？

選手に信頼される指導者になり、技術だけでなく、サッカーを通じて人間として成長できるような指導をしていきたいです。

そして、岡山湯郷Belleを多くの人に応援してもらえるチームにすることが目標です。そのためには、勝つことや選手の技術を向上させることはもちろんのこと、全力で頑張っている姿や、見に来てくれた人が応援しようと思うプレーをチームとして見せていきたいです。皆さん、ぜひ応援してください。

子どもたちが合宿で数日間、家を不在にすることとなり、賑やかだった毎日が、急に静かに…。普段できていなかった場所を掃除したり、本を読んだりするなどして子どもたちの帰りを待ちました。「だいまー」の大きな声とともに、また賑やかな毎日が復活。子どもの声で元氣になりました。(笑)

先日、つやまロボットコンテスト国際大会を取材しました。今回は初の国際大会で、中国・タイ・シンガポールから参加者を迎え、熱戦が繰り広げられました。各チームがそれぞれ趣向を凝らして製作したロボットを操作する姿を目にし、良い技術者が津山の地から誕生してほしいと感じました。(W)

つやま
きき
編集室

